

～青少年指導員連絡協議会～

組織について

- ・青少年指導員が、相互に連絡を密にし、協力し合うため、連絡協議会を組織しています。
- ・三浦市青少年指導員の中から会長1名、副会長3名、会計1名、監事1名および理事若干名を選出し、役員会を構成しています。
- ・その他に3つの専門委員会があり、青少年指導員全員がいずれかの部会に所属しています。

会議について

- ・「連絡協議会」及び「役員会」の会議は、1年を通じて各4回程度実施しています。



～活動年表～

令和4年度

4月	
5月	・委嘱式
6月	・横三地域青少年指導員活動研究会
7月	・自主パトロール
8月	・自主パトロール
9月	
10月	
11月	・神奈川県青少年指導員大会
12月	
1月	・はたちのつどい協力参加
2月	
3月	・三浦国際市民マラソン協力参加

令和5年度

4月	
5月	・わんぱく相撲協力参加
6月	・学校との情報交換会 ・横三地域青少年指導員活動研究
7月	・救急法講習会 ・祭礼パトロール ・愛のパトロール
8月	・愛のパトロール
9月	
10月	・青少年問題協議会「講演会」
11月	・みうら市民まつり ・神奈川県青少年指導員大会
12月	
1月	・はたちのつどい協力参加
2月	・青少年との交流会
3月	・三浦国際市民マラソン協力参加



～編集後記～

皆様には、コロナ禍にあった3年間、「ともづな」を発行できなかったことをお詫び致します。

世界中に蔓延した新型コロナウイルス感染症により何もできなかったこの間、青少年指導員活動について色々なことを模索して参りましたが、ただただ時が過ぎてしまいました。

令和5年、徐々に活動ができる状況となる中、「市民まつり」や「はたちのつどい」等の行事への参加や協力、新たな青少年との交流事業として「ポッチャの体験会」を開催するなど、何とか活動が形となり、記事を編集することが出来ました。

また、活動が出来なかったこの間は、今後の青少年指導員の在り方や、役割について今一度改めて考える良い機会となり、子供たちを取り巻く環境は大変厳しくなっていることがよくわかりました。今後、少しでも青少年指導員が役に立てるような活動が出来ればと思います。



2年間本当にお疲れさまでした。

(広報委員会 委員長 山下 美咲)

ともづな

■発行 三浦市青少年指導員連絡協議会

■編集 広報委員会

会長あいさつ



日頃の青少年指導員の活動につきまして、地域の皆様をはじめとして行政機関、区長会、各関係育成団体等多くの皆様にご理解、ご協力いただき厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症に翻弄された約3年間は、活動皆無の状況が続きました。活動については何度も役員会で検討し、収束の頃合いを見計らい、いざ開催の時点になると、その都度大きなうねりが発生し活動中止の繰り返しでした。しかしながら、第28期の後半から感染症が収束していく過程に沿うように、どうか活動を再開し始める事が出来ました。

再開してからは、今まで市民センター等で開催していた「学校との懇談会」では、「アクティブ」をスローガンに指導員が学校を訪問し教育現場を感じながら懇談できる場を設けて頂くことを実現し、今までより内容の濃い意見交換が出来ました。また昨今のグローバル気候変動、国内でも猛暑の夏が長期化しており屋外での交流事業の開催を見送り屋内に目を向けながら、役員と事務局での打合せを重ねる中、スポーツ推進委員の皆様のご指導、子ども会、ジュニアリーダーの皆様のご協力により潮風アリーナにて「ポッチャの体験会」を開催する事が出来ました。和気あいあいの雰囲気の中でもきちんと戦略戦術を練っていく競技を通して、協調性や思いやりを育む子供たちとの交流イベントとして、今後も輪を広げていければと願う次第です。

地域の宝である純真無垢な子供たちの健全な育成は、皆様の共通の願いです。そのためのさらなる環境づくりに努力していきたいと思っております。今後も皆様の温かいご支援ご協力をお願い申し上げます。

終わりに、コロナ禍明けで少しずつ活動が再開されはじめていくなかで、「ともづな」を発刊することができたのも青少年の健全育成に関わる多くの方々のご協力の賜物と感謝申し上げつつ、ご挨拶とさせていただきます。

(三浦市青少年指導員連絡協議会 会長 石渡 昇)

青少年指導員とは・・・？

地域社会で青少年の健全な育成活動を積極的に推進するため、自治会等地域の自治組織、子ども会など青少年関係団体、青少年関係機関またはスポーツ推進員・児童委員など地域の青少年指導者と連携をとりながら、地域ぐるみで青少年を育成する実践的な活動を進めていく推進役です。

三浦市青少年指導員は、自治会からの推薦により2年間の任期で、三浦市教育委員会からの委嘱と同時に神奈川県からも委嘱を受けます。

～委嘱式～

<令和4年5月13日(金) 初声市民センター>



第28期(令和4・5年度)青少年指導員として50名が教育長から委嘱されました。

青少年指導員の活動の紹介

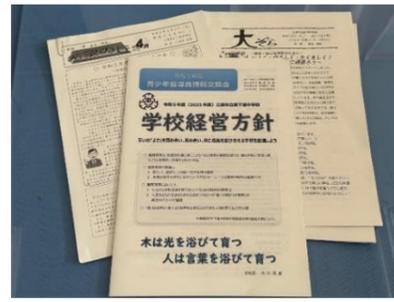
～普通救命講習会～

〈令和5年7月3日(月) 初声市民センター〉

地域における青少年の事故防止と適切な救急処置について、応急手当の重要性を学び、心肺蘇生法・AEDの取扱い、異物除去法などの学習をします。終了後には、「普通救命講習会修了証」が交付されます。



～学校との情報交換会～



学校と青少年指導員で情報交換会を行い、学校との連携や運営のサポート体制を図り、青少年指導員活動の充実を図っています。

- 三 崎 地 区 〈令和5年7月6日(木) 三崎中学校〉
- 南下浦地区 〈令和5年6月26日(月) 南下浦中学校〉
- 初 声 地 区 〈令和5年6月9日(金) 初声市民センター〉

～三浦市青少年問題協議会地区大会(講演会)～

〈令和5年11月14日(火) 初声市民センター〉

～講師：水谷 修 氏 / テーマ：青少年問題について～

青少年問題協議会と三浦市が主催で、青少年のためのより良い社会環境づくりを目指すことを目的に講演会が開催され、青少年の指導育成に関して考える場として研修の位置付けとして参加しています。



～神奈川県青少年指導員大会(指導員表彰)～

〈令和4年11月27日(日) 横須賀市〉/〈令和5年11月12日(日) 松田町〉

通算4期(8年)以上の期間を満了し、顕著な功績が認められる方に対し、神奈川県青少年指導員連絡協議会が感謝の意を表し、表彰をします。



- ・令和2年度 上宮田第3区の加藤孝次指導員
- ・令和3年度 西浜区の出口よう子指導員
- ・令和4年度 元屋敷区の大井寧子指導員
- ・令和5年度 向ヶ崎区の宇田川雅透指導員が長年の功労が認められ受賞されました。



～パトロール活動～

愛のパトロール

〈7月～8月(夏休み中)各地区で実施〉

三浦市青少年問題協議会が呼びかけ団体となり、各青少年指導員が中心となって地域住民の協力のもと、各地区で実施します。



祭礼パトロール

〈令和5年7月15日(土)夏の禮大祭〉



～青少年との交流会～

(ニュースポーツ「ポッチャ」体験会)

〈令和6年2月23日(金祝) 潮風アリーナ〉

スポーツ推進委員、子ども会指導者、ジュニアリーダーと合同で、地域に根ざした活動の展開を図り、参加者と遊びながらコミュニケーションを図っています。



～みうら市民まつり～

(フリーマーケット)

〈令和5年11月19日(日) 潮風アリーナ〉

青少年指導員の持ち寄り品でフリーマーケットを出店し、指導員の交流と活動費の捻出、活動のPRなどを行っています。



～イベントのお手伝い～

三浦国際市民マラソン

〈令和5年3月5日(日)〉

〈令和6年3月3日(日)〉



参加者の安全を確保する走路員として協力しています。

わんぱく相撲(若宮相撲場)

〈令和5年5月21日(日)〉



まわし付けや誘導、整列補助係として協力しています。

はたちのつどい(市民ホール)

〈令和5年1月9日(月祝)〉

〈令和6年1月8日(月祝)〉



案内・受付・誘導係として協力しています。